

1. 教育計画

健康支援と社会保障制度

| | | | |
|------------------|---|------|-------|
| 分野 | 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 | 科目名 | 医療概論Ⅱ |
| 単位・時間 | 1 単位・15 時間 | 対象学年 | 4 年生 |
| 方法 | 講義 | 時期 | 前期 |
| 講師名 (担当授業時間数) | 学院長 星 北斗 (6 時間) 専任教員 斎藤 恵子 (6 時間) 法人講師 沢 美樹 (2 時間) | | |
| 講師の実務経験 | 斎藤：看護師として他病院に1年、保健師として自治体に36年 | | |
| 学習目標 | 現代医療の変革に視点を広げ、医療に関連する事象を理解し、医療従事者としての役割を学ぶ。 | | |
| 成績評価方法 | 筆記試験、課題レポート | | |
| 使用テキスト | 医学書院：学生のための医療概論 | | |
| 履修上の留意 | 課題を実践する態度（学生としての態度と学習課題達成への態度）は重要です。自己のすべきことを律して学習をすすめてください。 | | |
| 講師からの メッセージ | 4年間の学びを統合する学年です。日本の医療制度を理解することは勿論ですが、国際的な視点からも医療制度を理解しましょう。特に海外の医療状況については、研修で学んだ視察先の文化や医療制度、医療の実態を共有しあい改めて日本の文化と医療の現状について考えていきましょう。また、これからの社会の動向を見据え、看護師保健師資格をどのように生かすか考えられるように地域のニーズをとらえる環境への活動を基に、講義でその意義や看護職者の役割について討議します。 | | |

2. 授業計画

| 回 | 時間 | 主題 | 授業内容 | 形態 | 備考 |
|---|----|----------------|--|----|----|
| 1 | 2 | 保健医療福祉サービスの理解1 | 現場（大町キッズベース）での実践を通し、「母子保健や子育て社会」「心身の健康推進と支援」のしくみの理解と新たな政策への理解のためを行う。 | 講義 | 沢 |
| 2 | 2 | 保健医療福祉サービスの理解2 | | 演習 | 斎藤 |
| 3 | 2 | 保健医療福祉サービスの理解3 | | | |
| 4 | 2 | 保健医療福祉サービスの理解4 | | | |
| 5 | 2 | 医療倫理 医療と死 | 安楽死、尊厳死、倫理原則と医療倫理 アドバンスケアプランニング、 死生観、医療従事者の役割 | 講義 | 星 |
| 6 | 2 | 患者権利 | 患者権利の尊重、医療サービスの理解 社会の変化と保健医療福祉の現状 | 講義 | 星 |
| 7 | 2 | 医療と看護 | 看護サービスの場の拡大、外国人労働者 | 講義 | 星 |
| 8 | 2 | 評価 | 筆記試験 | | 星 |